

■定格

型 番	定格電圧	入力電流	消費電力	使用ランプ
AD42733L・AD42734L・AD42735L AD42736L・AD42737L・AD42738L AD42739L・AD42740L・AD48651L AD48652L・AD50203L・AD50204L AD50205L・AD50206L・GD44781L GD44782L・GD48501L・GD48502L	AC100V	0.13A	8.8W	LED

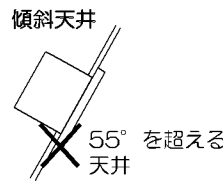
■施工手順 △注意 取付けの際は必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

※この図は一部抽象化した共通部品図です。
※部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けないでください。

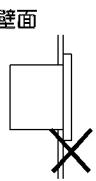
このような場所には取付けないでください。



禁止



傾斜天井
55° を超える
天井



壁面

※配光は傾斜天井対応ではありません。

1 強度の確保

2 埋込穴寸法

3 コーキング剤

4 電源線

5 本体パッキン

6 本体

取付バネ

LEDユニット

4 接続端子

1 施工前の確認

器具重量に耐えられるよう、
取付部の強度を確保する。

2 天井に埋込穴をあける

3 取付面の処理

凹凸のある天井や、天井材の合わせ目があると気密性が保たれません。
コーキング剤で天井面を平面にしてください。

4 電源線を接続する

ストリップゲージに合わせて電源線の被覆をむき、
接続端子に確実に差し込む。このとき、電源線は
器具から離して施工する。また、送り配線は照明
器具専用とする。(送り総容量6A以下)
はずす時は解除ボタンを押し、電源線を抜く。

△ 警告 電源の接続は確実に行ってください。
端子台力バーを外さずに電源線を接続してください。
接続が不完全な場合や電源線が器具に接触した場合、
容量オーバーした場合は火災・感電の原因になります。

5 本体パッキンを取付ける

本体パッキンを本体に取付ける。
※本体パッキンが外れていると気密性が損なわれます。

6 本体を取付ける

- 取付バネ（2ヶ所）を矢印の方向へ押さえつける。
- 本体を接続端子の方から埋込穴に挿入する。
- ゆっくりと本体を押し上げ、埋込穴中心と器具枠の
中心を合わせる様にし確実に取り付ける。

※中心にしないと気密性が損なわれる恐れがあります。

7 点灯の確認を行なう

■照射方向の調整について

- 照射方向を調節する場合は、灯具を持って行ってください。
指定範囲以上、無理に動かさないでください。

■照射距離について

- 照射距離により被照射面が変色・変質する
おそれがあります。被照射面との距離は
0.1m以上離してください。

！ 器具の取外しは工事店・電器店に依頼してください。→感電の原因になります。

取説No. D05-387 KU／S・T-009